

# いちご栽培管理 (R7.12.)

(有) 丸 富

11月は朝晩が冷えてきたものの、日中は暖かく、ハウス内は更に温度が上がって30℃近くに、ダニやアザミウマ、タソ病など病害虫の発生も多かった。積算温度が高く、果実は小玉傾向で、収穫量が少なく今期がスタートした。

## 害虫対策

近日点の満月頃は害虫の発生が多いので、ハウス周辺の環境変化にも注意して害虫の発生状況の観察を行う。急に冷えたり、雨が降ったりすると、初ミ被害が多くなるので、注意する。

害虫や初ミ対策に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a**を5~7日毎に灌水、散水する。

防除時、又は葉面散布時に**バイオアクトTS 2,000~3,000倍**を混用する。

## 肥大促進

気温が下がり着色に時間がかかると果実は肥大する。早く熟れても肥大するよう加里を施用する。

果実の肥大促進に**K元氣サポート 250g (又は、デコナル 500 cc) /10a**と**サンミネーラ 50 cc /10a**を

1ヶ月に2回灌水する。

## 着色促進

着色が促進するよう先ず光合成を促進する。同時に、日中温度を高くして、積算温度を上げる。

着色促進に**笑顔 1,000倍 (天地の恵み 500倍)**と**サンミネーラ 10,000倍**を着色が進むよう連続散布する。

## 根張り対策

厳寒期に入る前に、しっかりと根張りを促進し、着果負担に耐えるよう根づくりを行う。

根張り促進に**発根力 1ℓ (又は、天地の恵み 0.5ℓ) /10a**と**GバランスDF 1 kg /10a**を灌水する。

## 病害対策

近日点ではウドンコ病やカビ病など病害の発生が比較的少ないが、新月過ぎは病害の発生に注意する。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 2,000倍**と**酸カル 4,000倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

## 追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

**プロ液肥** 5~7 kg /10a

**時を越えた贈り物(又は、天地の恵み)** 100~200 cc /10a

**サンミネーラ** 50~100 cc /10a

**バイオアクトTS** 70~100 cc /10a

5~7日毎に灌注、散水する場合

※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シカアップ 100~200 cc、夢源の雫 20~30 cc、海藻のエキス 50~100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

**FAX 0942-65-1091** (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)